件 名

中部リハビリテーションセンター改築設計業務指名型プロポーザル

質 問 事 項	回 答 事 項
説明書 P.1 - 4(3)ウ 「手持ち業務量」については、設計業務	・設計業務とします。
あるいは監理業務と考えてよろしいでしょうか。	
手持業務に関し、管理技術者、担当技術者共、監理業務は含ま	・貴見のとおりです。
ないと考えてよろしいでしょうか。	
・説明書 P.4 - 10(7)ク 「参加意向申出書」の書式が提示されてい	・貴見のとおりです。なお、技術提案書の提出後契約
ませんが、提出不要と考えて宜しいでしょうか。	締結までの手続期間中に指名停止となった場合には、
	以後の本件に関する参加資格を失うものとします。
・障害者センター (公設及び民設) の1日当たりに想定される利用	・障害者センターの利用者数は1日当たり10人程度を
者数、地域生活支援センターの最大利用定員数を提示いただけます	想定して御提案ください。
$\dot{\mathcal{D}}$ $^{\circ}$.	地域生活支援センターの利用定員数は設けていませ
	ん。
・地域生活支援センター及び日中活動センターにおいて、食事の提	・地域生活支援センターでは、利用者やボランティア
供は昼食のみと考えてよろしいですか。また、想定される提供食数	の方が自分達で昼食を作ります。
を提示いただけますか。	日中活動センターでは、定員85名分の昼食を2時
	間程度で提供する想定で御提案ください。
・施設全体で想定される送迎バスの台数及び大きさを提示いただけ	・送迎については、日中活動センターの生活介護分を
ますか。送迎バスがある場合、待機時は敷地内での駐車となります	想定しており、10人乗りのワゴンタイプを3台程度使
でしょうか。	用し、当該計画地内での駐車を想定しています。
・3つの施設(センター)毎に想定される職員数を提示いただけま	・本施設の職員数は未定ですが、下記の想定人数で御
すか。	提案ください。
	障害者センター(公):20人
	障害者センター(民):14人
	地域生活支援センター:10人
	日中活動センター:18人
・3つの施設(センター)毎に想定される開館時間を提示いただけ	・本施設の開館時間は未定ですが、類似施設(北リハ)
ますか。	の開館時間は以下となっています。
	障害者センター(公・民):月~金の8:30~17:15
	地域生活支援センター:月~土の10:00~20:00
	日中活動センター:月~金の8:30~17:00
・敷地測量図に関する資料やCADデータ、また地質調査に関する	・敷地測量図は現在ありません。提案は、配布資料の
資料やデータを提示いただけますか。	敷地の現況を元に作成してください。
	地質調査は参考資料を参照してください。

・現地および既存施設の見学は可能でしょうか。	・既存施設の見学は不可です。
	(説明書 P.4 - 10(7)オ 参照)
・添付資料「川崎市リハビリテーションセンター整備基本計画案」	・施設構成イメージを遵守する必要はありません。な
P.22.施設構成イメージについて、断面及び配置のイメージ図が表記	お、高低差は「敷地の現況」を参照してください。
されています。今回は、このイメージを遵守した提案にするという	
ことでよろしいでしょうか。	
・基本計画案にある「施設構成イメージ」の平面図、断面図は参考	・参考とします。
と考えてよろしいでしょうか。	
・現在の敷地に敷設されているインフラ状況を教えてください。	・課題に対する提案の作成にあたって配慮しないもの
	とします。
・本施設での災害時における施設の運用はどのように考えられてい	・本施設は、災害時において、障害者のための2次避
ますか。(地域の災害受入れ拠点としての施設運用を行なうか)	難施設としての位置づけを想定しています。そのため、
	防災備蓄倉庫等の想定はしていません。
	※2次避難施設とは、1次避難後に避難する施設
	※1次避難所とは、身の安全を確保する公園等の施設
・管理技術者の設計実績記入においてPUBDIS登録していない	・貴見のとおりです。
業務については、契約書、技術者通知書等のコピーを添付すると考	契約時に確認する場合があります。
えてよろしいでしょうか。	
・資料「諸機能の想定面積」の「基本機能」「障害者センター(民設)」	・資料に表記の「民設」とは主に運用上を考慮してお
とありますが、基本計画案では「民間法人による運営」とのみ記載	り、課題に対する提案の作成において「民設」を配慮
されています。「民設」の内容をご教授ください。	する必要はありません。